



高井戸東小学校

5月号
No. 627URL<http://www.suginami-school.ed.jp/takaidohigashisyou/> TEL 03-3304-5711

いのちの教育月間・時間割

校長 馬場 章弘

杉並区では2005年から5月・6月と9月・10月を『いのちの教育月間』として、一人一人の命を大切にしている教育を行っています。

高井戸東小学校でも、日頃からの指導と合わせて、自分や友達の命を大切にして、いじめのない良好な人間関係を築くため指導をしています。場面として道徳はもちろんなのですが、国語や算数、生活科や総合的な学習の時間など、すべての授業で考えています。たとえば、様々な場面を通して一人一人の良さをお互いに確認し、精神的な居場所を学級の中でしっかりつくれるよう指導を心がけています。「学校は間違っただけ」という言葉がありますが、間違いかどうかを判定する以前に、違う意見や答えが出てきたときに「なぜそのような考えに至ったのか」ということを探ることによって、子供たちの学びがより深いものへと発展していきます。

《教科担任制に向けて①》

年度の初めに時間割を組みます。どのようにしたら組めるのか検討すると、以下のような様々な条件を満たす必要があります。

- ・4～6年生には2時間連続で理科・図工・家庭科をいれる。
- ・準備の関係で専科授業は同じ学年の授業ができれば離れないように入れる。

- ・算数は少人数なので学年で同じ時間に入れる。
- ・音楽の授業は二日連続にならないように入れる。
- ・校庭と体育館の体育のバランスを考えながら入れる。
- ・各学級に学校図書館を利用できるコマを一つとる。
- ・ALT(ネイティブの外国語の講師)が来るのは月曜日と木曜日(令和7年度)。
- ・木曜日の6時間目は専科を入れない「たかひがし教室」や「きこえとことばの教室」に行く児童がいるため)。

今年度教科担任制を導入しようと考えたのですが、現時点では思うように時間割を組むことができませんでした。ただ、時間割をゆっくり考えていると日はどんどん経ってしまいます。そこで、教科担任制を目指す目的である「どのクラスの子供たちも3人の担任でみていく」を達成するため、6年生は道徳の授業の交換授業をスタートしています。来年度にむけて、時程の検討もしているところです。今後時間割を調整して、国語、社会、総合的な学習の時間などの教科で、交換授業を行いたいと考えています。

今後また進捗状況はご報告していきます。

生活指導について

生活指導主任

廣長 桃香

先月の始業式で児童には「みんなで生活する上でのルールを確認し、なぜそれが必要なのか考えよう」という話をしました。新しい学年や新しいクラスとなり、また、1年生という新しい仲間を加えて新たな集団が安全にそして安心して生活するためには、ルールを意識して生活することが大切です。未熟な子供ですから、誰かに迷惑をかけたり、傷つけたりすることはあるかと思います。「なぜ」を一緒に考えることによって、児童の中にしっかりとした規範意識を育てていきたいと思っています。

5月の安全目標は「自転車の正しい乗り方を知ろう」です。22日には4年生の自転車安全教室が行われます。道の左側を通行し、出会いがしらは左右を確認し、ヘルメットを着用する交通ルールには大人も子供もありません。大人がそれを当然のこととして行うことによって、それを手本として子供も同じように行動してくれば、大人の行動が子供の命を守ることに繋がるわけです。ぜひご家庭でも自転車の乗り方や交通ルールについて話題にいただき、みんなで大切な命をまもっていきましょう。